

ふれあいネットワーク

川越町社会福祉協議会だより



以心伝心

い しん でん しん

平成26年4月号

第49号 平成26年3月1日現在 人口14,632人 65歳以上人口2,655人 高齢化率18.1%

編集発行 社会福祉法人 川越町社会福祉協議会 〒510-8123 三重県三重郡川越町大字豊田一色314
 TEL(059)365-0024 FAX(059)365-2940 E-mail: kawafuku@ccnetmie.ne.jp
 HP: http://www.kawagoe-shakyo.com
 facebook: http://www.facebook.com/kawagoe.shakyo

川越町社協 検索

第32回川越町社会福祉大会開催しました!

1月18日(土)にあいあいホールにて第32回川越町社会福祉大会を開催しました。第1部では、川越町の福祉向上にご尽力いただいた個人及び団体7組の方々への顕彰を行いました。

第2部の講演会では、「美し国おこし・三重」の総合プロデューサーでもある有限会社ランダアソシエイツ代表の宮本倫明氏を講師に迎え、「絆づくりは何のため?」をテーマに講演いただきました。東日本大震災をきっかけに、人と人とのつながりや、絆づくりが大切であるといわれていますが、なぜ「絆づくり」が大切なのか、宮本氏の取り組みや実際の経験などを交えながらお話いただきました。

ご来場いただきましたみなさま、ありがとうございました。

第1部での表彰状・感謝状贈呈者は下記の方々です。

表 彰 状

リーディングサークル 水仙 様
 点訳ボランティア つばめ 様
 大貫 浅吉 様
 河村 京子 様

感 謝 状

山本 正直 様
 寺本 洋左右 様
 太田 千代子 様



※社会福祉大会の開催には、赤い羽根共同募金配分金が充てられています。



宮本 倫明 氏

<サロン開催のお知らせ>

☀️ サロンとは「身近で気軽に立ち寄れる(参加できる)集まりの場」です ☀️
 現在7地区で開催されています。
 各サロンの詳しい内容、開催日については川越町社会福祉協議会(365-0024)までお問い合わせください。また、サロン活動に興味のある方のお問い合わせもお待ちしています。

ボランティア連絡協議会ミニ研修会

2月8日(土)に川越町ボランティア連絡協議会の会員対象のミニ研修会として「認知症サポーター養成講座」が開催され、約50名の会員さんが受講されました。

キャラバンメイトである地域包括グループ職員より、認知症について正しく理解し、認知症の方と介護する家族を暖かく見守り、応援していくことが大切だと説明を受けました。

研修会の後は懇親会が開かれ、お互いの活動を紹介し合い、交流を深められました。



老人クラブ連合会リーダー研修会



2月13日(木)川越町老人クラブ連合会のリーダー研修会が開催され、約90名の会員さんが参加されました。今回は、川越町社会福祉協議会の福祉サービスグループの職員より、川越町内における高齢者福祉サービスの種類や内容、町内の福祉サービスの現状について講演が行われました。みなさん興味深く耳を傾けておられました。今後の活動に役立てていただければと思います。

民生委員×老人クラブ、合同救命講習会

2月26日(水)に民生委員児童委員協議会と老人クラブ連合会の合同救命講習会が行われました。四日市北消防署朝日・川越分署の職員さんより、心肺蘇生法やAEDの使用法などを教えていただきました。もし、目の前に意識がなく倒れている方がいたら、心肺蘇生法を知っていることで助かる命があるかもしれません。皆さん地域で活動されていることもあり、万が一に備えての非常に大事な講習会となりました。



なんでも相談のお知らせ

「福祉」とは「ふだんのくらしのしあわせ」をいいます。川越町社会福祉協議会は、町民の皆さまが大きな支障なく、毎日を安心して過ごしていただけるよう、いろいろな相談を受け付けています。高齢の方ばかりではなく、若い方から子どもさんの事まで、困っている事があれば、お気軽にご相談下さい。

社会福祉協議会で対応できない事は、しかるべき機関につないだり、紹介させていただきます。秘密は保持しますので、安心してご相談下さい。

～編集後記～

この号が発行されるときには、春風が心地よい季節になっているでしょうか。新しい出会いに心弾ませ、次回の以心伝心でその報告ができたらと思います。社会福祉協議会だより「以心伝心」について何かありましたら、忌憚のないご意見をお願いします。

いきいきくらぶ活動紹介

平成21年度から「認知症予防事業」として開催しており《料理》献立を考えること《旅行》計画を立てること《音楽》歌を通して昔のことを思い出すことは認知症予防に効果があると言われています。25年度は3つのコースに分かれて活動しました。この活動の様子を紹介します。

《料理コース》

2月3日(月)、25年度2回目の調理の実施が行われました。色々な話をしながらの調理や試食はとても楽しそうで毎回楽しみにされているようです。



《旅行コース》

1月29日(水)、25年度2回目の旅行に出掛けました。今回の行先は「なばなの里のイルミネーションを見に行こう!」に決定。当日は寒い日でしたが綺麗なイルミネーションにうっとりしながらの食事は格別の様でした。



《音楽コース》

25年度より新設されたコースで、参加者で選んだ曲を歌ったり、ハンドベルでの演奏を楽しむことができました。その成果を高齢者世帯交流会で発表しました! みなさんととても緊張して見える様子でしたが、大きな拍手を頂き、ほっとした様子で笑顔があふれていました。



平成26年度も5月より開催します。詳しくは、新年度発行の地域包括支援センターだよりをご覧ください。ご興味のある方は奮ってご参加下さい。

お問い合わせ: 地域包括支援センター Tel.365-9999

老人クラブの会員を募集中です!!

老人クラブでは、現在1800人近い会員が、各地域で趣味やスポーツ、学習活動や世代間交流などを通して、毎日楽しく過ごしています。自分にあった活動を通じて、仲間づくり・友達づくりを始めてみませんか?

60歳から加入できます。お申し込みは各地区老人クラブまでどうぞ!!

お問い合わせ: 川越町老人クラブ連合会事務局 (川越町社会福祉協議会) Tel.365-0024



- 御協力をお願いします。
- 一円玉を集めて
- バザーなどの催しの収益金の一部を
- 香典返しの一部を
- 生まれたときの催しを記念して
- 結婚が決まったとき、また子どもが生まれたときを記念して
- 成人式を迎えられたとき、また就職が決まったときを記念して

善意の窓口

川越町社会福祉協議会では、皆様の善意をお待ちしております。

ベッド	金 一〇〇、〇〇〇円	朝明ライオンズクラブ	橋本 義一様
ベッド	金 一〇〇、〇〇〇円	山本 正直様	匿名様
金 二〇、〇〇〇円	匿名様	シキキョー株式会社三重支店	匿名様
金 三〇、〇〇〇円	匿名様	川越グラウンド・ゴルフ愛好会	石川 功様
金 一〇〇、〇〇〇円	匿名様	匿名様	匿名様
金 二〇〇、〇〇〇円	匿名様	匿名様	匿名様
金 三九、八三二円	匿名様	匿名様	匿名様

寄附

ご寄附ありがとうございます! 次の方々から社会福祉事業に役立てて下さいと川越町社会福祉協議会へご寄附がありました。
平成25年12月1日より平成26年2月28日まで

赤い羽根共同募金



昨年、10月1日から12月31日までの期間、赤い羽根共同募金運動に町民のみなさまよりたくさんのご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございました。平成25年度の募金実績の結果は以下のとおりです。

地区名	実績額
当 新 田	165,600
北 福 崎	120,400
亀 須	37,200
亀 崎	118,600
上 吉	28,200
南 福 崎	297,600
豊田一色	279,800
高 松	340,400
豊 田	364,400
天 神	188,450
合 計	1,940,650



内 訳	
共同募金	1,750,081円
歳末助け合い	100,000円
社明運動	145,000円

※お寄せいただいた共同募金・歳末助け合い募金は、三重県共同募金会へ送金し、川越町社会福祉協議会を含む県内の社会福祉協議会や福祉施設、障がい者施設などに配分されます。当会では社会福祉大会、ふれあい祭り、各種交流会事業、ボランティア育成などの地域福祉活動へ役立てています。社明運動募金は、社会を明るくする運動実行委員会へ送金し、保護司さんの活動に役立てられます。

戸別募金	1,940,650円
職域募金	51,528円
イベント募金	2,903円
計	1,995,081円

高齢者世帯交流会

2月21日(金)に70歳以上の高齢者世帯の方々を対象にした交流会を開催し、今年は55名の方々が参加されました。

午前には、「いきいきくらぶ」音楽コースで練習されていた合唱や楽器演奏を披露いただきました。(「いきいきくらぶ」の活動は次のページにて紹介しています。)

お楽しみの昼食は、ボランティアさん特製の稲荷寿司と打ちたてのかけそばでした。毎年楽しみにされている方がおられ、大好評でした。午後からは、コーラスグループほほえみの皆さんによるコーラスを披露いただき、馴染み深い曲と素晴らしい歌声にしばし和やかな時間が流れました。

次年度も民生委員さんとボランティアさんのご協力のもと、みなさんに楽しんでもらえる企画を考えたいと思います。楽しみにお待ち下さい。



《お楽しみの昼食》



《ほほえみ》



※本交流会開催には、赤い羽根共同募金配分金が充てられています。

MPドリーム助成金が贈呈されました!

昨年12月11日(水)に津市において、『第11回 MPドリーム助成金贈呈式』が開催され、朗読ボランティアのリーディングサークル水仙さんが録音機器整備の為の助成金を受けられました。

水仙の皆さんは、月に1回発行される町広報誌などを録音したテープを、目の不自由な方や希望される町民さんにお届けしています。今回の助成金の活用で水仙さんの「声のお便り」がより多くの方々に届くよう、今後も益々のご活躍を期待しています。